

食の安心・安全アクションプラン関連事業一覧表

区 分	部 局	事 業 名	新規 継続	事 業 概 要	事業費 (千円)
安心・安全の 基盤づくり	農 林	食の安心・安全基盤強化事業費	新規	農林水産物・食品の品質管理水準の向上を図るため、「京都版HACCPの手引き」の策定・啓発及び登録制度の制度設計・啓発を行う。	2,000
	農 林	鶏卵トレーサビリティシステム支援事業費	新規	府内で生産される鶏卵について、生産・流通段階の衛生管理水準の向上とトレーサビリティシステムを合わせた安全対策を実施するために情報関連機器を導入する。	9,000
	農 林	牛肉トレーサビリティシステム推進事業費	継続	牛の履歴を消費者に伝達するため、個体識別耳標の装着及び移動報告の励行を推進するとともに飼料給与や衛生管理情報を提供するシステムを確立する。	2,624
	保 健	食の安心・安全確保事業費	継続	京の食“安全見はり番”等による自主衛生管理の推進、事業者への監視・指導体制や検査機能を強化し、食の安心・安全を確保する。	16,000
	農 林	京野菜こだわりプロジェクト推進事業費	継続	京野菜の信頼と安全性の確保のため、「京都こだわり生産認証システム」による検査等の体制充実と環境に配慮した生産技術の普及・推進を行う。	206,369
	農 林	土壌保全対策診断事業費	継続	農業者に対して家畜排せつ物等の有機性資源のリサイクルを推進して地力増進を図り、化学肥料を減少させることで環境と調和のとれた農業生産体制の構築を図る。	601
安心・安全の 担 保	保 健	安心な医薬品供給対策事業費	継続	無承認・無許可医薬品等による健康被害を未然に防止するため、立入検査の実施や不良医薬品の流通防止のための収去検査を実施する。	2,000
	保 健	拠点保健所業務管理基準導入事業費	継続	違反食品は科学的なデータを根拠として行政処分を行うため、拠点保健所における検査の信頼性を確保し、検査精度の向上に必要な検査機器の保守点検や検査体制の充実を行う。	6,160
	農 林	家畜保健衛生所機能強化費	継続	新たに畜産主産地の北部地域にDNA検査等精度の高い病性鑑定施設を有する家畜保健衛生所を整備し、食の安心・安全対策を強化する。	660,000
	保 健	牛海綿状脳症対策費	継続	と畜場において解体処理する全頭牛について、BSEのスクリーニング検査を実施することにより、消費者に安全な食肉を供給する。	45,000
	農 林	牛海綿状脳症全頭検査事業費	継続	24か月齢以上で死亡した全ての牛について、牛海綿状脳症検査を行うことで、生産段階での早期発見及び早期清浄化を図る。	7,400
	農 林	高病原性鳥インフルエンザ防疫対策事業費	新規	発生予防のための巡回指導を強化し、衛生管理の徹底と死亡鶏等の検査を行う。また、埋却した汚染物品の最終処理までの間、埋却地の管理と周辺の水質等の環境調査を実施する。	11,000
	農 林	農薬指導取締対策事業費	継続	農薬による危被害発生を防止するため、農業者・取扱業者等を対象に講習会の開催や立入検査を行うとともに資質向上のための農薬管理指導士の認定・更新を行う。	1,864
	農 林	魚病対策事業費	継続	府内の魚病に対する防疫体制と医薬品の適正投与についての指導を行うとともに養殖魚に対しての防疫対策を実施する。	2,300
	商 工	くらしの安心ネットワーク事業費	継続	消費者問題への迅速な対応を図るための消費者情報収集力の強化	1,000
信 頼 づくり	農 林	きょうと食の信頼づくり推進事業費	新規	食品について分かりやすく正確な情報を提供するためにセミナー・座談会を実施する。また、事業者のコンプライアンス向上のために指針を作成し啓発する。	3,000
	農 林	京のふれあい朝市・産直推進事業費	継続	各地域で個別・分散的に取り組まれている朝市・産直等の広域的な連携に向けた取組と府民への情報発信を行うことにより、地域流通を活性化させる。	1,500
	農 林	「いただきます。地元産」プラン推進事業費	継続	学校や福祉・病院の給食施設での地元産農産物の利用を通じて、子供達の健全な成長や高齢者等の健康で豊かな食生活を促すとともに地域農業への理解促進等を図る。	9,500
合 計					987,318